

2023年5月26日 第3431回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 長尾 副会長
<斉唱> 「それこそロータリー」 ソングリーダー 佐久間博一 会員
<ゲスト紹介> *等身大株式会社 代表取締役 VITA 様
内藤 君江 様

*東京海上日動火災保険 (株)
横浜中央支店横須賀支社 次長兼支社長 渡辺 努 様
*日本水産観光 (株) 取締役社長 小澤 長幸 様

<会長報告> *ガバナー事務所より
・2024—25年度ロータリー奨学生募集について
第1次 【書類選考】 申請書、小論文
〆切：10月6日(金)までにロータリークラブに提出
第2次 【面接】 と 【語学試験】
11月4日(土) 9:00～ 地区ガバナー事務所
・2023—24年度インターアクト委員会・IAアクターズミーティング開催のご案内について
6月10日(土) 13:00～ IA委員会
14:00～ IAアクターズミーティング
場所：第一相澤ビル6F「会議室」

<委員長報告> *職業奉仕委員会 八木委員長より 「職場見学会」のご案内
6月16日(金) 新国立競技場ガイドツアー&柴又でのうなぎ会食
会費：17,000円(うなぎ会食10,000円含みます)
定員：40名(本日締切)

<幹事報告> *RI2780地区RYLAセミナー(青少年指導者育成セミナー) 参加者について
6月3日(土)～4日(日)
場 所：(独)国民生活センター(相模原市中央区弥栄3-1-1)
参加者：竹岡 力さん(ローターアクトクラブ)
津村健斗さん(ローターアクトクラブ(野村証券))
川村直純さん(野村証券) 以上3名参加
*週報・横須賀南西RCより受領

<出席報告> *出席委員会 田村副委員長より5月26日出席率報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
115名	102名	60名(6名)	42名	8名	66.67%

<ニコニコ報告>

- ・三 役 等身大株式会社 代表取締役 VITA 様、ようこそお出で下さいました。本日の卓話楽しみにしております。
- ・比護、梁井、大石、勝間、杉浦、前川、鈴木豊、新倉健、
児玉、権田、福西、畑、上林、猿丸、新倉健、根岸、
澤田、植田、木村、勝見、濱田、八巻 各会員
等身大株式会社 代表取締役 VITA 様 ようこそ横須賀ロータリークラブへお越し
いただきました。本日の卓話を大変楽しみにしております。よろしくお願いたします。
- ・山田 健 会員 誕生月祝いとして

- ・新倉(尙) 会員 入会月祝いとして
- ・小山(働)、加藤(働)、Enora、松本(働)、澤田、徳永、濱田、臼井、鈴木(働) 各会員
長尾副会長、前田会長に代わり例会の進行をどうぞよろしく願いいたします。
- ・長尾 会員 先日、前田会長はご入院され無事に手術を終えて昨日よりリハビリを開始しております。本日の例会への出席は叶いませんので、本日は私が代理を務めさせていただきます。どうかご理解ご協力の程お願いします。
- ・兼城、田村、勝間、濱田、臼井、五十嵐、角井 各会員
5月22日(月)、つきじ植むらにて7番TMが開催されました。五十嵐マスター、南サブマスターありがとうございました。前田会長、瀬戸幹事、兼城SAA、角井副SAAにも参加いただきました。
- ・長島、江口、江沢、小山(働) 各会員 明日5月27日からオーストラリア・メルボルンにおいてロータリー国際大会が開催されます。ご参加の皆様、楽しんでください。
- ・越川、八巻 両会員 今度の土日、4年ぶりに下町連合祭礼が行われます。日曜日はお昼から連合渡御がありますので皆様、どうぞお越しください。

<卓 話> 「あなたに会えてよかった！あなたと仕事がしたい！と言われる人に」

V I T A 様

横須賀のロータリークラブの皆さん、こんにちは。本日は貴重な機会をいただきまして、誠にありがとうございます。ご紹介いただきました等身大株式会社からまいりましたV I T A (ビータ)と申します。ビタミン(VITAMIN)の頭文字を四文字としてV I T Aという名前で活動をしています。この名前は大学時代のニックネームで、母がつけた名前なのですが、V I T Aという名前でそのまま活動しています。本名は内藤三矢花です。V I T Aと呼ばれる方が、しっくりくるので私のことはV I T Aと呼んでください。ロータリークラブの皆さんとコミュニケーションを取りながら30分お話をさせていただければと思います。

皆さんと名刺交換するたびに私のエネルギーがどんどん上がって行って、とても良い会に招いていただいたと感激しております。また三浦海岸に唯一あった本屋さんであり、私の文学を支えた平坂書房さんの社長さんにお会いできるとは思っていませんでした。他にも憧れの会社の社長さんが集まっているこのような会、何か芸能人の皆さんにお会いできたような気持ちです。私自身は今お伝えした通り、三浦海岸出身でして高校は横須賀高校に通っておりました。その縁で濱田恵理さんのお嬢さんと3年間同級生でした。ご縁がこのような繋がっていく奇跡の中におります。横須賀高校を卒業し慶応義塾大学に進学させていただきました。「自慢です！」今時、学歴自慢をして歩くのは私ぐらいかなと思いますが、横須賀高校に進んだことも、慶応義塾大学に進んだことも誇りに思っております。

しかし何を思ったか、慶応義塾大学を卒業した後に入った道が吉本の笑い芸人の道でした。これだけたくさんの方がいらして、V I T Aと気さくに呼んでいただいて、吉本のお笑い芸人をやっていたと言ったら、私の予想では、お一人かお二人は「ああ！テレビで見たことがある」となるかなと思ったのですが、そうはならないですね。先ほど恵理さんがおっしゃったように、私、本当にテレビに出演していたのですよ。1、2分ですが“さんまのまんま”や“平成教育委員会”、当時やっていた“笑っていいとも”“ガキの使い



やあらへんで” などと出ている番組はすごいですよね。よく1, 2分だけテレビに出てきて記憶に残らない芸人っていますよね。ネタを見たら思い出していただけるかもしれませんが、勇気を出してネタを披露してもよろしいでしょうか。

「一瞬一瞬を全力で海空花子です。わあ！どんがらがしゃんどんしゃんびっしゃん、誰やうちのこと。転ばせたってもうちはだるまや、転んでも起き上がる海空花子です。」【ネタを披露】

大爆笑ありがとうございます。勇気出して訊いてみます。私のことをテレビかどこかで見たことあったよという方、いらっしゃいますでしょうか？【濱田恵理さん以外無し】ありがとうございます。やっぱり3年間クラスメイトのお母さん、恵理さんが居てよかった。それ以外の方はどうなのかをお訊きしたいと思います。私のことを今日初めて見たという方は、どれくらいいらっしゃいますでしょうか、手を挙げてください。そのまま手を振ってください。今日からよろしく願います。ありがとうございます。やはりこうして、毎週誠実に集まられている皆さんは正直な心をお持ちなのですね。心理テストだったのです。これは皆さんが私をご存知なかったということが自明の事実でございます。

私、吉本のお笑い芸人としては全くブレイクしておりませんでした。当時1年間、吉本でいただいていたお給料はいくらぐらいだったか皆さんに当ててもらいたいと思います。お隣同士でVITAの年収はいくらだったか話してもらえますでしょうか。先ほど面白いスピーチをされた八木さん、私のこと、VITAと呼んでいただきたいんです。コミュニケーションを取る卓話ですので、八木さんのニックネームをいただきたいんですが、なんというのですか。

八木会員「ショウちゃんをお願いします。」

ショウちゃん！夜の巷ではそう呼ばれているのかな？すいません。失礼いたしました。今日、会報委員の方が私の発言を全て記録するというので、夜遊んでる時の名前「ショウちゃん」は週報に載ると思います。

ショウちゃん、マイクを通してVITAと呼んでください。

八木会員「VITA！」

ショウちゃん！よろしく願います。ではショウちゃん、今クイズを出しました。私の当時の1年間の給料はどれくらいだったと思いますか。

八木会員「12万円」

上林会員「130万円」

さすがです。セレブの発想ありがとうございます。私の芸に1年間130万円を払っていただけるとは大変ありがたいです。アンケートを取りたいと思います。130万円とおっしゃった方、名前伺っていましたでしょうか。上林さん、横高・慶應の大先輩、大変失礼いたしました。こんな後輩でごめんなさい。12万円か130万円かどちらに近いかで手を挙げてください。上林大先輩がおっしゃった130万円に近いと思われる方、ありがとうございます。12万円に近いよ、という方、こちらの方が多いですね。瀬戸さんは12万円。実はショウちゃんがおっしゃった回答12万円の方が近いのですが、12万円より下でした。瀬戸さん、当ててください。12万円より下1万円、年収1万円、月1,000円切りましたね。正解は年収8,900円でした。芸人を辞めてよかったです。1年間の給料が年収8,900円でした。これはリアルな話です。なぜそれを覚えているかということ、1年間あなたが稼いだ金額はこれですよ。源泉徴収払ってください、というのが来まして8,900円から源泉を払った記憶があるからです。それでは食べていけなかったので、朝6時半から午後3時までカレー屋さんでバイトして、夕方4時から夜10時まで渋谷のヤマダ電機でバイトして、夜11時から朝4時まで居酒屋の庄屋で働いて、1時間半寝て、また朝6時半から午後3時までカレー屋さんでバイトして、夕方4時から6時まで相方とネタ合わせをして、夜7時から9時のライブで滑るという生活をしておりました。1日を24時間と捉えるのではなく、48時間と生きておりました。

全くブレイクしなかった私ですが、先ほど見せた“うちはだるま”や“転んでも起き上がる海空花子です”というネタは朝ドラ風女子とって、朝ドラのヒロインをモチーフにしてパロディをしていくというものです。2010年頃にはまりまして、先ほど申し上げた番組に出演することができました。それときっかけがあったのです。ノンスタイル石田さんとの出会いです。ノンスタイル石田さんをご存知ですね。22歳までは何をしてもうまくいく人生でした。当時、疲れを吹き飛ばす一発ギャグをやっていました。「どうもビータです。よろしく願います。今日もお仕事帰り、学校帰りにライブに来ていただいてお疲れ様です。お疲れーライス(カレーライス)！」今のこの会場と同じ空気になったんです。この空気になるだけでなく、目の前に座った女子高生が「つまんねえ、消えろ！」と言ってきた場面がありました。目の前の女子高生が

真顔でつまんねえ、消えろと言ってきた時に本当に衝撃でネタが飛んでしまって、舞台上に立っていることも忘れ、1分半頭が真っ白になり、どうもすいませんでしたと言って、舞台からおりた経験もあります。寝てない、金ない、でも一番きつかったことは才能がないことでした。自分はお笑い芸人として才能がないんだと思いました。なぜかという、その女子高生は3分後にはジャングルポケットさん、渡辺直美さんが出てきて大爆笑しているのです。1年上の先輩に花形が多かったです。だからその高校生が悪いのではなく、私に芸がないのが悪いんだ、と明確に意識できました。

そしてもう一つが芸人にならなければよかったという後悔でした。大学を卒業した後、芸人にならずに就職しておけばよかった。大学を卒業したメンバーは優良企業で働いていますから、月30万円の給料を当たり前にもらっている子もいるわけです。出世払いでご飯を奢ってくれるのです。嬉しかったです。でも切なかったです。人と自分を比べる癖と過去を後悔する癖がついてしまいました。八方塞がりになった私に大先輩であったノンスタイル (NON STYLE) 石田さんがこう声をかけてくれたのです。「VITAはいつも悩んでるけどな、VITAは俺よりおもしろいねん。」そんな訳はないですね。ノンスタイルさんはM1という漫才の日本一を取ってます。でもこの後の一言、「VITAの笑いはVITAにしかできへんねん。」この言葉が、私の人生を180度変えました。それまでの私は先ほど申し上げた通りです。人と自分を比べたり、過去を後悔していました。

でもそうではない。自分にしかできない笑いとは何だろう。ネタに心の声をぶつけることにしました。うちは、転んでも起き上がるだるまや。一瞬一瞬に全力を尽くすことができる。一瞬一瞬を全力で、うちの夢は日本を元気にすることができる海空花子や。そうしたら、関東人が関西をバカにしてるやろというくだりで、偽関西弁を話すネタを気に入ってくれたのが、明石家さんまさんやナインティナインさんでした。それで、少しだけ先ほど申し上げた番組に出演することができました。ただ恵理さん以外の方には知ってもらえるほどには至らなかったです。それが私の実力です。その上でこのノンスタイル石田さんの言葉はずっとあったんです。VITAの笑いはVITAにしかできへんねん。あなたにはあなたにしかできないことがある。これが、人と自分を比べるわけでもなく、過去に後悔するでもなく、今自分にできることなのだろう。実力がなくても、今自分にできること、それをやるんだ。自分にしかできないことを、そんなマインドセットをさせてもらったのです。そうして生まれたのが弊社「等身大榊」です。

等身大、それぞれの自分というのは、時に人より劣っている、時に人より優れていると思ってしまうのですが、比べる必要はなく自分の価値を發揮するという事に気づきました。今は、全国で講演をさせていただいて、学生から社会人の皆さんに、あなたにはあなたにしかできないことがあると、そういうことを伝えさせていただいています。等身大、どんな宝石よりも価値があると思っています。ダイヤモンドは掘り起こせますが、(物井)宏介さんは唯一無二だった。それが私のメッセージです。そしてあなたに会えてよかった。あなたと仕事がしたいと言われる人というのは、営業マンもそうなのですが、営業の商品知識や専門知識がある人ではなく、まさに会った時にエネルギー、元気をもらえる人、優しさを感じられる人、それぞれでいいわけです。そこに気づいた時、人って価値を發揮するんだろうと感じました。

それが、徐々に広がり始めたのが高校生への講演会からでした。なぜかという、高校生に慶応義塾大学に入った経緯を話してくれという場面があったんです。私は一般受験ではなく、推薦入試で入りました。自分をアピールする受験です。学力はそこそこでした。そういった受験をしましたので、「元吉本芸人が語る面接にうかる話し方」という講座です。高校で250人の高校3年生を前に講話しました。面接2週間前の高校3年生に話をしたのです。その時、面接2週間前ですから、あなたの長所は何ですか?とか、あなたはなぜこの大学に入りたいと思うのですか?などといった内容を箇条書きでいいから書き出してみてくださいと言いました。なぜそれをしたかという、身ぶり手ぶりをつけてみようとか、結論から話してみようという内容を話そうと思っていたからです。そうしたら、この質問に対して250人の高校生のうち200人がこう書きました。「特にないです。」原稿用紙に393文字分の余白がありました。その時に私は大事なことに気づいたのです。自分が用意していたものが間違っていたと気づくのです。そもそも自分のことを素敵だと思っていなかったら、人に自分の魅力など語れないよねと納得したのです。「ヨネックスのジャージ着ているということは、テニス部に入っていたのではないですか?テニスをやっていたことをアピールしなさいよ!」と高校生の中に入って行って語りかけました。そうしたら、「テニスをやっていただけで、他の強豪高校みたいに強くないし、誰々みたいに部長とかやっていないからダメだね。」と言ったのです。これが芸人時代の自分と重なりました。他人と自分を比べたり、過去を後悔してたのです。人がつまづく時って、同じメカニズ

ムになるのではないかと思います。まさに今お話したような私は年収8,900円だったことの話、自分の弱さを全部話したのです。そうしたら最後に高校生が感想文で「こんなに失敗してる人がいるのだったら、自分の方がマシだと思った。」と書いてくれました。しくじりながら、つまづきながらそのようなメッセージを伝えていたら高校生の保護者会に呼ばれるようになり、保護者の中に、保険会社で働いている方がいて、保険のセミナーに行ってくれないとか、そのような形で口コミで広がって、会社が8年目を迎えようとしております。

そして今日、横須賀で登壇できることを本当に嬉しく思っています。等身大って、それぞれ本当に唯一無二の自分だと思のです。皆さん本当にお顔がピカピカです。なにか美容をされていますか。輝いている人って、お顔がピカピカしていますよね。「がんばれ」を「顔張れ」とか言ったりする方もいますけど、やはり顔にすべて出ると思っています。心持ちは素敵だと、顔が可愛くてハンサムになるのだということだと思っています。

ではここで皆さんに質問させてください。皆さんのお一人お一人のご利益とは何ですか？人は一人一人、等身大じゃないですけど、神様なのかなというような考えを私は持っています。学業の神様だったら大宰府に行きますとか、商業の神様だったら銭洗弁天様のところに行きますとか、あなたに会うとどんなご利益がありそうかを訊いてみたいです。ちなみに私は、私に会うと元気になります。元気の神です。元気の神なのでワンポーズしたいと思っています。

ここで渡邊さんに協力してもらおうと思っています。お一人お一人がご利益を持っていると思うのですが、渡邊さんはどうですか。磨(おさむ)さんと呼んでもいいですか。私のこともV I T Aと呼んでもらえたら嬉しいです。磨さん、よろしくお願ひします。では磨さんのご利益は何ですか。ご利益というのは人にお会いした時にもたらしたい気持ちですね。何かこう自分に会うとどういうものを教えられるよとか、専門知識って言われる方も実際にいらっやいます。私は企業で研修をする時に必ずやってます。例えば家電量販店での研修では、「電化製品は売れるものというのはわかるのです。電化製品を売っている、あなたという人が何をやる人なんですか。」ということが等身大力であると言っています。等身大に力をつけて等身大の自分のパワーというところですね。

では、磨さんのご利益とは何ですか？ 渡邊会員「私は野球が大好きで、横浜 DeNA ベイスターズのことは全てわかりますので、どのようなことでも教えて差し上げられます。」 ベイスターズのテーマソング、ちょっと歌ってもらってもいいですか？皆さん手拍子を。磨さんが歌ってくださいます。ありがとうございます。ありがとうございます。拍手って大切な儀式だと思ひますが、拍手というものの由来を聞いたとき、すごく感動して気に入ったんです。神様があまりに光合しくて思わず拍手してしまったということが転じて、二拍手になっているそうで、神様が眩しくてありがとうございますという気持ちなのだそうです。

それはいいのですが、磨さん、私より笑いを取らないでください。では磨さんも、私に会うとベイスターズのことをわかりますよと言って、ベイスターズの何かを伝えるワンポーズを私にとってください。何でもいいです。素敵です磨さん、拍手が素晴らしい、ありがとうございます。さあ、皆様の出番でございます。では、会場の皆さんは二人一組になってお互いに自分のご利益を伝えて、ポーズを決め、拍手してみてください。自分のご利益を振りまきましょう。今日は神社に行かなくても二つ回れるというようなことでございます。等身大神社のコーナーでございます。全員立ち上がってください。自分がまず何の神様か、考えてください。名前を呼び合って、私に会うと何とかになるぞ。ワンポーズで相方は拍手をして入れ替わるということです。いやー。素敵ですね。今皆さんがワークをしやすいように流している曲は「オツカレーライス」

という曲です。こちら、CD 販売していて、AppleMusic、LINEMusic、AmazonMusic などでダウンロードしていただけます。

今日の MVP、磨さんに、こちらを差し上げます。

上林会員「君の高校、大学の先輩として訊くが、君の特長は何だね、V I T A 君。」

大学に入る時は政治家志望でした。当時小泉純一郎さんが総理大臣をされていたので、小泉饅頭をさいか屋に買いに行ったりしていました。総理大臣になりたいと宣言しました。それもただの総理大臣ではないと。これからはネット時代なので直接政治家を選べるような仕組みが実現できれば、もっと若者が政治に参加できるのではないかと考えました。政治家をめざすのであれば志望すべきは政治学部ですが、総合政策学部であれば、I T の知識を取り入れながら政治を学んでいけると思い、それはここでしかそれはできないと思い、慶応義塾の総合政策学部へ進みました。

今、光の量を確認したいと言ったのですが、人が一人笑うだけで、本当にお部屋が明るくなったりするものだと思っています。逆に、楽しもうというワークをしている最中の会場の中にくだらなとか、つまらないとか一人でもそのような空気を放っていたとしたら、このワークは一旦、やめておきましょうと言って、ピンと張り詰めた空気になるのではないのでしょうか。でもこちらの会場ではそのようなことは一切なく、せっかくだから楽しもうよ。受け入れようよ。盛り上がるよ。そして最後に拍手が起きる。まさに幸せが飛び交った場所に感じました。本当にありがとうございます。本当に仕事がしたい唯一無二の自分。思いっきり輝きながら最高の仕事をこれからも共にしていきましょう。本日は貴重なお時間、どうもありがとうございました。



<閉会・点鐘> 13:30 長尾 副会長

週報担当 山田 哲也